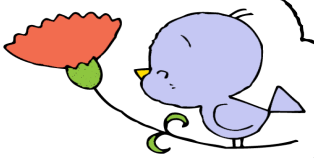
5月 ほけんだより

令和７年５月
内原特別支援学校
保健室

新学期が始まりあっという間に１か月が経ちました。学校生活に慣れてきた一方で、疲れが出てくる時でもあります。また、暑くなったり、寒くなったり、気温差が大きくなっています。疲れが出たら、無理をせずに早めに体を休めましょう。

５月の保健目標

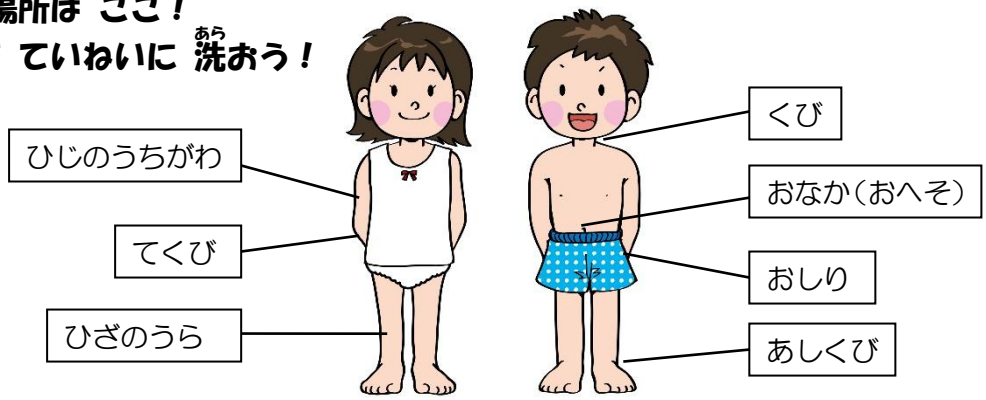
身体や衣服を清潔にしよう



皮ふは体を守っているよ！

最近、皮ふが　かゆくなったり、赤くなったりして　ほけんしつに来る人が多くなっています。皮ふを　かいたり　赤くなっていたりするのを　そのままにしていると、皮ふから　ばいきんが　入って、熱がでたり　ブツブツができたりすることがあります。　皮ふは　ばいきんが　体の中に　入らないように守ってくれているのです。

よごれやすい場所は　ここ！
おふろで　ていねいに　洗おう！



保護者の皆様へ

＜生命（いのち）の安全教育について＞

今年度より文部科学省からの通達を受けまして、子どもたちが性暴力の加害者、被害者、傍観者にならないよう、生命の安全教育の主旨を踏まえた教育活動を実施します。生命の安全教育についてのご理解とご協力をお願いいたします。詳しい内容等につきましては添付したチラシをご覧ください。

＜健康診断に関すること＞

以下のような場合は、連絡帳をとおして保健室までお知らせください。

・尿検査で貼り付けるタイプの採尿袋が必要な場合
・視力検査・聴力検査で定期通院等により検査結果のお知らせが早めに必要な場合

※視力検査・聴力検査は、部や学年ごとに実施しています。検査を４月下旬から６月上旬に実施するため、結果のお知らせを配付する時期が、全員検査を終了した頃（６月中旬以降）になる予定です。